

# 「教育に関する事務の点検・評価報告書（2018年度版）」の概要

「あいちの教育ビジョン2020」実施状況報告書

☆：2018年度実施状況 ★：課題

## ■ 教育に関する事務の点検・評価報告書について

### 1 趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条では、教育委員会は毎年、教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行うことなどが規定されている。

この報告書は、同条に基づき作成するもので、議会へ提出するとともに公表する。

また、「あいちの教育ビジョン2020」（以下「ビジョン」という。）に基づく取組状況の年次報告書としても位置付ける。

### 2 学識経験者の知見の活用

点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされており、報告書案に対して、以下の方々から意見をいただいた。

氏名	所属等
中野 靖彦	愛知教育大学名誉教授
柴田 好章	名古屋大学大学院教育発達科学研究科教育科学専攻教授
西淵 茂男	愛知教育大学理事（連携・附属学校担当）・副学長

（敬称略）

### 3 点検・評価の手法・構成

- （1）ビジョンで掲げた『あいちの人間像』を実現する5つの基本的な取組の方向に沿って5章で構成
- （2）各章では、本県において2018年度に積極的に取り組んだ施策を15項目の主要テーマとして設定し、テーマごとに、施策の実施状況、取組の成果、今後の方向性（短期的に取り組むもの、長期的に取り組むもの）を記載
- （3）県教育委員会の取組だけでなく、知事部局、警察、市町村教育委員会や学校の取組も併せて掲載
- （4）ビジョンで設定した「指標」の達成状況及び個別施策の実施状況は、一覧表形式で整理
- （5）学識経験者からの意見を巻末に掲載
- （6）2018年度、特に注目された出来事や事件とその対応について、第1～4章の最終ページに、「クローズアップ」として記載

## 第1章 個に応じたきめ細かな教育を充実させ、一人一人の個性や可能性を伸ばします

### テーマ1 学力向上への指導改善の取組

- ☆ 小1、小2、中1で少人数学級を継続実施、全国学力・学習状況調査結果の分析による指導改善を提示、アクティブラーニングの視点からの授業改善、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）及びSTEM教育の推進
- ★ 少人数教育を継続していくとともに、さらに主体的・対話的で深い学びを取り入れた教科等の学びによる指導改善の推進、知的好奇心や探究心を刺激し、科学的な見方や考え方を養う学びの工夫が必要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 少人数学級・少人数指導の継続実施、全国学力・学習状況調査結果の分析を踏まえた学力向上に資する取組の普及、STEM教育取組の推進とのための研修会の充実
- 〈長期〉 国の教職員定数改善を踏まえた、少人数学級の実施、学年の拡大を含めた少人数教育の推進についての検討、SSHの研究成果の活用によるグローバル・リーダーの育成

### テーマ2 多様な学びを保障する学校・仕組みづくり

- ☆ 新たな公立高等学校入学者選抜制度の定着と外国人生徒選抜の実施、県立高等学校教育推進実施計画（第1期）に基づいた学校統合、総合学科の設置、学科の改編等の実施
- ★ 多様な学習ニーズに対応できる学校づくりを一層進める、不登校や恵まれない家庭環境にある子どもたち、外国人児童生徒などが、自分のペースで学べる場が必要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 昼間定時制高校や総合学科のさらなる設置、普通科コース制の新設、全日制単位制高校の設置
- 〈長期〉 2020年度以降の第2期実施計画の推進、中等教育学校や併設型中高一貫校についての研究

### テーマ3 特別支援教育の充実

- ☆ 「第2期愛知県特別支援教育推進計画」の策定、特別支援学校の整備（瀬戸つばき、みあい、西三河南部地区）、就労アドバイザーによる就労業種の開拓、インクルーシブ教育システム構築の推進
- ★ 特別支援学校の教室不足の解消、長時間通学の負担軽減、特別支援学校高等部卒業生の就職率の向上

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 新設校整備の推進、スクールバスの計画的な更新、就労アドバイザー増員の検討
- 〈長期〉 「第2期愛知県特別支援教育推進計画」に基づく取組、人的配置や環境整備の充実に向けた検討

### テーマ4 子どもたちへの支援の充実

- ☆ スクールソーシャルワーカーの設置、地域未来塾の実施、放課後子ども教室の拡充、日本語指導が必要な子どもたちへの支援の充実、若者・外国人未来応援事業の実施
- ★ 困難を抱える子どもたちの環境改善のため、関係機関と連携して対応することが必要、さらに増加の見込まれる外国人児童生徒の学習活動や学校生活等に対する支援が必要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 スクールソーシャルワーカーの人材確保と教員とのよりよい連携体制の構築、語学相談員や支援員の拡充、若者・外国人未来応援事業の実施地域の増加、支援時間の拡大
- 〈長期〉 市町村へのスクールソーシャルワーカーの配置要請、全市町村に語学相談員が配置されるよう必要性を周知、義務教育終了後の青少年に対する学習支援

## 第2章 人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、道徳性・社会性を育みます

### テーマ5 モラルの向上

- ☆ 体験活動・地域貢献活動の実施、道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」による道徳教育の普及啓発、人権教育に関する教育方法の研究、主権者教育の事業実践例をまとめた報告書の作成
- ★ 「特別の教科 道徳」の実施に伴う授業改善、人権教育・啓発の推進、情報モラルを含めた規範意識の向上、高等学校での主権者教育の取組が重要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 体験活動の実践による道徳性、社会性の定着、人権教育の研修内容の充実、家庭・地域と協働した情報モラル教育の推進、主権者教育における教員の指導力向上
- 〈長期〉 家庭・地域・学校が連携した道徳教育、人権教育の推進、主権者教育の体系化による充実

### テーマ6 いじめ・不登校等への対応

- ☆ スクールカウンセラーの設置、スクールソーシャルワーカーの設置及び市町村への補助、いじめ電話相談事業の継続実施、ネットパトロール事業の継続実施、校内生徒指導体制の充実、家庭教育コーディネーター、ホームフレンドによる支援
- ★ いじめの未然防止・早期発見・早期対応、小・中学校で過去最多となっている不登校児童生徒への対応が重要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 「学校いじめ防止基本方針」を用いた教員研修の実施、生徒指導体制の充実や関係機関との連携強化、「いじめ対応支援チーム」による市町村への支援の継続推進、いじめ不登校の未然防止強化
- 〈長期〉 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの有効活用の推進、小中連携を視野に入れたスクールカウンセラーの効果的な配置、関係機関と連携して取り組む体制の整備・充実

## 第3章 健やかな体と心を育む教育を充実させ、たくましく生きる力を育みます

### テーマ7 幼児教育の充実と家庭教育の支援

- ☆ 幼児教育研究協議会での研究協議の実施、研修の充実、「親の学び」学習プログラムを活用した「親の育ち」家庭教育研修会の実施、「あいっこ家庭教育応援企業」の拡充、放課後子ども教室の拡充
- ★ 幼児教育機関における幼児教育と小学校教育との学びの連続性の意識を高めること、家庭や地域の教育力を高めること、子育てに対する支援の充実が必要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 家庭教育講座の拡充と関係機関との連携、家庭教育研修会の講師の育成、放課後児童クラブと放課後子ども教室との共通プログラムの実施に向けた働きかけ
- 〈長期〉 家庭教育支援の充実、全小学校区における放課後子ども教室の実施及び共通プログラムの実施

### テーマ8 健康・安全教育の推進と学校体育の充実

- ☆ 食物アレルギー対応検討委員会の実施、健康教育・食育の推進に係る各種研修会の実施、学校事故対応講習会の実施と愛知県学校安全優良校の表彰、体育授業サポーターの派遣
- ★ 食物アレルギー対応に重点をおいた危機管理体制の構築、子どもの体力向上運動プログラムの効果的な活用、学校教育活動全体を通じた体力づくりの推進が必要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 薬物乱用防止教育や自殺予防教育、食物アレルギー対応、がん教育の推進、「部活動ガイドライン」の周知徹底、学校体育の授業内容・指導方法に関する研修の継続実施
- 〈長期〉 学校保健・学校安全の核となる教員の育成、食物アレルギー対応の一層の充実、「体力向上プログラム」の普及・活用

## 第4章 未来への学びを充実させ、あいちを担う人材を育成します

### テーマ9 キャリア教育の推進

- ☆ 小学校における発達段階に応じた体験教育、中学校における職場体験活動、高等学校におけるインターシップ、特別支援学校における職場見学・就労体験活動・現場実習など、系統的な取組の実施
- ★ 社会の変化に対応できる児童生徒の社会的・職業的自立に向けた諸能力と、望ましい勤労観・職業観の育成が必要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 小・中学校における体験活動及び事前・事後指導の充実、高等学校におけるキャリア教育コーディネーターによる普通科・総合学科へのキャリア教育の充実、特別支援学校における就労アドバイザーによる実習先拡大や就業率向上
- 〈長期〉 小・中・高等学校における地域や産業界、関係機関とのさらなる連携、特別支援学校における新たな就労支援システムの構築、将来への見通しを体系的・系統的に学べる教育課程の編成

### テーマ10 グローバル化への対応

- ☆ 「ユネスコスクール交流会」の開催、あいちスーパーイングリッシュハブスクール事業の実施、「イングリッシュ1Dayツアー」の開催、高校生海外チャレンジ促進事業の実施
- ★ 主体性や積極性、課題を発見し解決する力、あきらめないチャレンジ精神、英語を始めとした語学力など、グローバル社会で必要となる力を発達段階に応じて育成することが必要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉 ユネスコスクール支援会議の設置、英語教育指導者研修の継続実施、「イングリッシュキャンプ in あいち」の内容の充実、小・中学校における英語科の指導と適切な評価の在り方の研究
- 〈長期〉 ユネスコスクールの継続的な支援、異文化を受け入れる精神性、異文化の中でたくましく生き抜く力、自国の文化を理解した上で対等に語り合うことのできる力を身に付けた人材の育成

### テーマ11 伝統文化・文化財の継承と新たな文化の創造

- ☆ 清洲貝殻山貝塚資料館の拡充整備、朝日遺跡魅力発信事業の実施、あいち山車まつり活性化事業の実施、アートフェスタの開催
- ★ 史跡貝殻山貝塚を含む朝日遺跡を適切に保存し、広く公開し活用していくことが必要、地域に根ざした様々な祭りや民俗芸能の魅力を広く県民に発信し、伝統文化を尊重する気運を醸成していくこと

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉清洲貝殻山貝塚資料館の2020年秋の開館に向けた計画的な整備、あいちの山車文化の魅力発信と気運高揚
- 〈長期〉朝日遺跡の魅力を知ってもらうため地域と連携した取組の充実、本県の多様な伝統文化の保存・継承と県民への普及と啓発、アートフェスタの参加者増加のための広報活動

### テーマ12 生涯学習・スポーツの推進

- ☆ 「愛知県子供読書活動推進計画(第四次)の策定、愛知県子ども読書活動推進大会の開催、生涯学習情報システム「学びネットあいち」の運営、子どもスポーツふれあい事業の実施、東京オリンピック・パラリンピック強化選手の競技力の強化
- ★ 県民がより豊かで充実した人生を送るために、生涯にわたる自発的・主体的に学び続けることができ、学んだ成果を様々な場面で生かすことができる活動の場が必要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉「学びネットあいち」の一層の充実、子どもスポーツふれあい事業の継続的な開催
- 〈長期〉第2期生涯学習推進計画に基づく市町村等関係機関と連携した生涯学習施策の推進、「いきいきあいち スポーツプラン」<改訂版>に基づく生涯スポーツ社会の実現

### テーマ14 学校施設・設備の充実

- ☆ 県立学校における武道場等の吊り天井の耐震対策、県立学校の老朽化対策、特別支援学校の教育環境の整備、理科教育・産業教育設備の整備
- ★ 県立学校・市町村立小中学校施設の耐震対策と老朽化対策

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉武道場等吊り天井の耐震対策の計画的実施、市町村立学校の学校施設長寿命化計画策定の促進、特別支援学校におけるトイレ改修、冷房設備など教育環境の整備
- 〈長期〉県立学校施設の長寿命化計画に基づき中長期の老朽化対策の実施

### テーマ15 大学との連携と私立学校の振興

- ☆ 「あいちの学校連携ネット」による情報発信、大学・企業と連携したスポーツ事業の実施、総合教育センターと大学との連携、私立学校への補助の実施、私立学校に通う保護者負担の軽減実施
- ★ 高大連携による魅力的な教育活動の推進、大学と小・中学校との組織的な連携推進、愛知の公教育で重要な役割を担っている私立学校の振興

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉「あいちの学校連携ネット」の掲載内容の見直しと活用の促進、大学や企業と連携した体育・スポーツ振興に関する県独自事業の検討、「あいちSTEMハイスクール研究指定事業」における高大接続の在り方を含む研究成果の普及、公私の在り方についての意見交換
- 〈長期〉「あいちの学校連携ネット」の充実に向けた検討、高大接続の在り方について検討、私立学校の教育条件の維持及び向上

## クローズアップ 2018年度の特別な取組

## 第5章 学びがいのある魅力的な教育環境づくりを進めます

### テーマ13 教員の資質能力の向上・多忙化解消への支援と開かれた学校づくりへの取組

- ☆ 「愛知県教員育成指標」を踏まえた「愛知県教員研修計画」の策定、教員採用選考試験の工夫による多様な経験を有する人材の確保、教員の多忙化解消に向けた取組の継続と成果の普及、地域学校協働活動推進体制づくりへの支援
- ★ 教員が生涯にわたって資質能力を高め、意欲とやりがいをもって、健康で充実して働き続けるためには、本来的な業務に専念できる環境づくりの推進が必要、地域全体で子どもたちの成長を支える体制の整備が必要

#### 【今後の方向性】

- 〈短期〉教員採用選考試験及び小中学校事務職員採用試験における「障害者枠」の拡大、教員の多忙化解消プランに基づく具体的取組の進捗状況の点検、地域学校協働本部推進会議の開催
- 〈長期〉本県の実情に応じた人材育成、教員の多忙化解消プランに基づいた学校の組織体制の拡充、学校を核とした地域づくりの充実

### 「学校コンクリートブロックの安全対策」について

- 2018年6月18日の大阪府北部地震では、大阪府内の小学校のコンクリートブロック塀が倒壊し、下敷きになった小学生が死亡するという痛ましい事故が発生。この事故を踏まえ、学校コンクリートブロック塀の安全対策に早急に取り組んだ。

### 「杉原千畝広場 センポ・スギハラ・メモリアル」の設置

- 杉原千畝氏は、ナチス・ドイツとソ連の脅威から逃れたユダヤ人難民に日本通過ビザを発給し、多くの命を救った。2018年10月、杉原氏の人的功績を顕彰するため、「杉原千畝広場 センポ・スギハラ・メモリアル」を、同氏の母校である旧制第五中学校、現在の愛知県立瑞陵高等学校に設置した。

### 「学校における熱中症防止対策」について

- 2018年の夏は記録的な猛暑に見舞われた。同年7月、豊田市の小学校1年生が、校外学習後に重度の熱中症となり、その後、亡くなるという痛ましい事故が発生。この事故を踏まえ、早急に学校の安全対策や生活環境の整備の見直しに取り組んだ。

### 「全国高等学校総合体育大会」の開催

- 2018年7～8月、大会スローガン「翔べ誰よりも高く 東海空へ」の下、全国から日本一を目指す高校生アスリートを集め、「2018 彩る感動 東海総体」(全国高等学校総合体育大会)が「東海ブロック」(愛知、岐阜、三重、静岡県)で開催。

## 指標の進捗状況

指 標	ビジョン策定時点		目 標		2017 年度	2018 年度
	年度	数 値	年度	数 値		
1. 個に応じたきめ細かな教育を充実させ、一人一人の個性や可能性を伸ばします						
(1) 学力・学習状況充実プランの改善の指針を踏まえて、学力向上に向けた教育活動を進めている小・中学校の割合	2015	—	2020	100%	100%	94.3%
(2) 授業改善に関する指標						
「授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	2015	小:83.6% 中:74.4%	毎 年 度	前 回 調 査 上 回 る	小:86.6% 中:83.1%	2018 文科省調査に質問なし
「学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	2015	小:82.9% 中:75.5%			小:81.9% 中:78.8%	2018 文科省調査に質問なし
「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	2015	小:68.7% 中:52.3%			小:70.9% 中:57.4%	2018 文科省調査に質問なし
(3) 進学や就職等進路が決まらないまま卒業する中学生の人数・割合	2014	767 人 1.04%	毎 年 度	前 年 度 下 回 る	614 人 0.85%	624 人 0.87%
(4) 公立中学校から高等学校等への支援情報の引継率	2015	60.3%	毎 年 度	前 年 度 上 回 る	42.0%	44.6%
(5) 肢体不自由特別支援学校におけるスクールバスの乗車時間	2015	60 分を超える生徒数 161 人	2018	最 大 60 分 程 度	60 分を超える生徒数 145 人	60 分を超える生徒数 108 人
(6) 特別支援学校高等部卒業生の一般就労の就職率	2014	36.7%	2020	50%	38.2%	37.8%
(7) 外国人のプレスクール実施市町村数	2014	15 市町村	2020	増 加	16 市町村	15 市町村
(8) 地域未来塾の実施市町村数	2015	2 市町村	毎 年 度	増 加	15 市町村	18 市町村
2. 人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、道徳性・社会性を育みます						
(1) 道徳性・社会性、魅力ある学校に関する指標						
ア 「学校のきまりを守っていますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	2015	小:91.9% 中:95.3%	毎 年 度	前 回 調 査 上 回 る	小:92.6% 中:95.2%	小:91.1% 中:95.7%
イ 「自分にはよいところがあると思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	2015	小:75.8% 中:68.6%			小:77.9% 中:70.7%	小:84.4% 中:80.3%
ウ 「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	2015	小:87.1% 中:81.7%			小:86.3% 中:80.9%	2018 文科省調査に質問なし
(2) 「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	2015	小:95.8% 中:93.0%	毎 年 度	前 回 調 査 上 回 る	小:96.1% 中:92.8%	小:96.6% 中:94.7%
(3) 愛知県内の学校(国公立小・中・高・特別支援学校)におけるいじめの解消率	2014	82.5%	2020	100%	91.3%	84.8%
(4) 公立小・中・高等学校におけるスクールソーシャルワーカー(SSW)及びスクールカウンセラー(SC)の配置人数	2013	SSW:20 人 SC:523 人	毎 年 度	増 加	SSW:47 人 SC:542 人	SSW:64 人 SC:538 人

指 標	ビジョン策定時点		目 標		2017 年度	2018 年度
	年度	数 値	年度	数 値		
3. 健やかな体と心を育む教育を充実させ、たくましく生きる力を育みます						
(1) 「親の学び」学習プログラム活用講座参加人数	2014	2,317 人	毎 年 度	2,000 人 以上	2,167 人	1,218 人
(2) 放課後児童クラブ児童の放課後子ども教室等教育プログラムへの参加が可能な小学校区の割合	2014	37.1%	2020	100%	44.1%	47.8%
(3) 幼稚園等と連携・接続している小学校の割合	2014	57%	2020	75%	非調査 年度	非調査 年度
(4) 学校給食における年間に使用した県産食品の種類	2014	54 種類	2020	60 種類 以上	2016 年度 57 種類	2017 年度 55 種類
(5) 薬物乱用防止教室を実施した公立小・中学校の割合	2014	小:65.5% 中:88.4%	毎 年 度	毎 年 度 上 回 る	小:77.3% 中:89.9%	小:100% 中:100%
(6) 県内小学校における体力向上運動プログラムの活用状況	2015	57.6%	2020	80%以上	99.7%	100%
4. 未来への学びを充実させ、あいちを担う人材を育成します						
(1) 県立全日制高等学校におけるインターンシップ等に参加した生徒数	2014	11,286 人	2020	18,000 人	18,243 人	20,279 人
(2) キャリア教育の視点で体験活動を実施している小学校の割合	2015	66.6%	2020	100%	76.3%	74.0%
(3) 「外国語が話せるようになって自分で外国に行きたいですか」の問いに対して肯定的に回答する児童生徒の割合	2012	小:72.7% 中:59.2% 高:62.4%	毎 年 度	前 回 調 査 上 回 る	2019 年度 実施予定	2019 年度 実施予定
(4) 高校第3学年において、英検準2級以上を取得している生徒及び英検準2級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合	2015	30.0%	2020	50%以上	34.7%	32.8%
(5) 生涯学習情報システムアクセス数	2014	187,606 件	毎 年 度	前 年 度 上 回 る	111,801 件	142,405 件
(6) 2020 年東京オリンピック競技大会への愛知県ゆかりの選手の輩出数	2012	ロンドン大会 20 人	2020	80 人以上	強化中	強化中
(7) 2020 年東京パラリンピック競技大会への愛知県ゆかりの選手の輩出数	2012	ロンドン大会 8 人	2020	15 人以上	強化中	強化中
5. 学びがいのある魅力的な教育環境づくりを進めます						
(1) 授業中に ICT を活用して指導できる教員の割合	2014	64.9%	2020	80%	67.0%	68.7%
(2) 愛知県総合教育センターにおける研修・講座等に学生が参観する取組に参加する大学数	2015	3 校	2020	8 校	6 校	3 校
(3) 三河山間地域における中高連携を通じた交流事業数	2013	3 件	2020	6 件	3 件	3 件
(4) 学校支援ボランティアの実施校の割合	2013	小:96% 中:76%	2020	各 100%	非調査 年度	非調査 年度
(5) 教員の多忙化解消に向けた取組を学校経営案に位置付けている県立学校の割合	2015	—	2020	100%	100%	100%
(6) 市町村教育委員会において、教員の多忙化解消に向けた方針を策定し、取組を進めている市町村数	2015	—	2020	全市町村	13 市町村	21 市町村